

## (株) T.M.L とよはし、名古屋文理大短期大学部等が大葉を使った新商品を開発

### < 愛知県 >

市町村・集落の名称	豊橋市
協働の相手(企業や大学等)の名称	(株) T.M.L とよはし、名古屋文理大短期大学部、その他食品加工企業
仲介者・コーディネーターの名称	食農産業クラスター推進協議会のクラスターマネージャー
協働のポイント	農業団体、食品産業、大学等により異業種連携を生み出す仕組みである食農産業クラスターにより、連携をコーディネートする。
協働のきっかけ・経緯	平成18年度に策定された「豊橋市産業振興プラン」の中に「農商工連携プログラム」として「食農産業クラスター」を位置づけ、その推進組織である民間主体の「食農産業クラスター推進協議会」(約100の団体、企業で構成)が平成19年6月19日に設立された。
取組の具体的な内容	大葉(青じそ)を使った新商品開発(豆腐、餃子、パン、うどん、ちくわ等)
農村地域への効果	大葉(青じそ)の付加価値の向上、需要拡大
都市部の主体(企業や大学等)への効果	企業: 消費者が求める付加価値の高い商品開発が可能となった。 大学: 研究を地域に生かすことができた。
仲介者等の役割	食農産業クラスター推進協議会にコーディネーターを設置し、商品開発をコーディネート。
今後の課題	引き続き、プロジェクトごとに担当のコーディネーターとして、クラスターマネージャーを置いて、事業を推進する。
関連事業(国・都道府県等)	地域資源活用新事業展開支援事業(経済産業省) 食料産業クラスター展開事業(農林水産省)